



福岡医発第 934 号 (地)
令和 5 年 7 月 4 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

医療機関における電波の安全利用に対する専門家派遣等を通じた
人的支援（ハンズオン支援）の募集について（周知依頼）

標記の件につきまして、総務省九州総合通信局電波監理部電波利用環境課より、福岡県保健医療介護部医療指導課を通じて、別添のとおり連絡がありました。

近年、医療機関において、電波を利用する機会が増大していることから、医療機器への影響や通信障害などのトラブルを未然に防止するため、総務省九州総合通信局では、医療分野における電波利用に係る現場の課題を実践的に解決することを通じて安心・安全な電波環境を実現することを目的に、「医療機関等に対する人的支援」（以下、「ハンズオン支援」という。）を実施しています。

ハンズオン支援は、医療機関内の電波環境の測定や測定ノウハウのレクチャー等のために専門家（メーカー、技師、大学）を無償で派遣する取組みであり、利用を希望する際は申込書を記入の上、九州総合通信局電波監理部電波利用環境課（kyusyu-kankyo@m1.soumu.go.jp）宛に申込みください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

医療安全管理担当理事 田中英二
会長 島田昇二郎

公印省略

5医指第671号

令和5年6月13日

公益社団法人福岡県医師会長
公益社団法人福岡県歯科医師会長
公益社団法人福岡県病院協会
一般社団法人福岡県私設病院協会
一般社団法人福岡県精神科病院協会
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長

殿

福岡県保健医療介護部長

(医療指導課)

医療機関における電波の安全利用に対する専門家派遣等を通じた
人的支援（ハンズオン支援）の募集について（周知依頼）

本県の保健医療行政につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
標記について、総務省から別添のとおり募集の案内がありましたのでお知らせします。
つきましては、貴会会員に対して周知していただきますようお願い致します。

記

・【別添】

・ハンズオン支援説明資料

・ハンズオン支援に対する開催申込書

→支援希望がありましたら、申込書に記入の上、支援希望の医療機関から九州総合通信局 電波
監理部 電波環境課 (kyusyu-kankyo@ml.soumu.go.jp) へ連絡頂くようお願いいたします。

【別添】

(1) これまでの経緯

近年、医療機関では、電波を利用する機会が増大しており、それらは医療活動を便利にしてくれるものですが、その管理をおろそかにすると、医療機器への影響や通信障害などのトラブルが発生する恐れがあります。そのため、安全に電波を利用することが可能となる環境の整備が喫緊の課題となっています。

このような課題に対応するため、総務省九州総合通信局では、厚生労働省九州厚生局と連携し、平成 29 年 9 月に「九州地域の医療機関における電波利用推進協議会」を設置し、医療関係団体、医療機器メーカー、各県医療政策担当課、通信事業者等の皆様のご協力の下、医療機関における電波環境の改善方策等に関する検討を行っております。また、その活動の一環として、「医療現場で安心・安全に電波（医療機器）を利用するための説明会」を九州各地で開催するほか、医療分野における電波利用に係る現場の課題を実践的に解決することを通じて安心・安全な電波環境を実現することを目的として、「医療機関等に対する人的支援(ハンズオン支援)」の取組みも行っております。

「ハンズオン支援」は、医療機関／教育機関のイベントや研修会、担当者会議などの機会を捉えて実施する講演、医療機関内の実際の電波環境の測定や測定ノウハウのレクチャー等のために専門家を派遣し、地域・現場ニーズにきめ細かく応じるものです。（詳細は添付資料をご覧ください。）

(2)依頼内容

以下の内容の希望がありましたら「ハンズオン支援に対する開催申込書」に記入の上、協議会事務局(九州総合通信局電波監理部電波利用環境課)へ回答をお願いします。

- 1.病院や診療所内の実際の電波環境の測定や測定ノウハウのレクチャー等の希望をする場合（添付資料の記載例①）
- 2.医療機関での電波利用に関する学会等において、専門家による講演の希望をする場合（添付資料の記載例③）

※補足

「ハンズオン支援」は、まとまった時間(例：講演であれば 2 時間、電波環境の測定であれば半日～1 日)で行うことが考えられますが、貴医療機関／教育機関が開催する研修会や担当者会議など小規模の会合などでの短時間(例：30 分)での説明を希望される場合も、応えることができますので、ご検討をお願いします。

(3)提出期限

概ね 7 月末まで

※予算に限りがあるため、開催希望が多く寄せられた場合は、次年度以降の実施とさせていただきます。ご了承ください。

(4) 問い合わせ先

「九州地域の医療機関における電波利用推進協議会」事務局
(総務省 九州総合通信局 電波監理部 電波利用環境課)

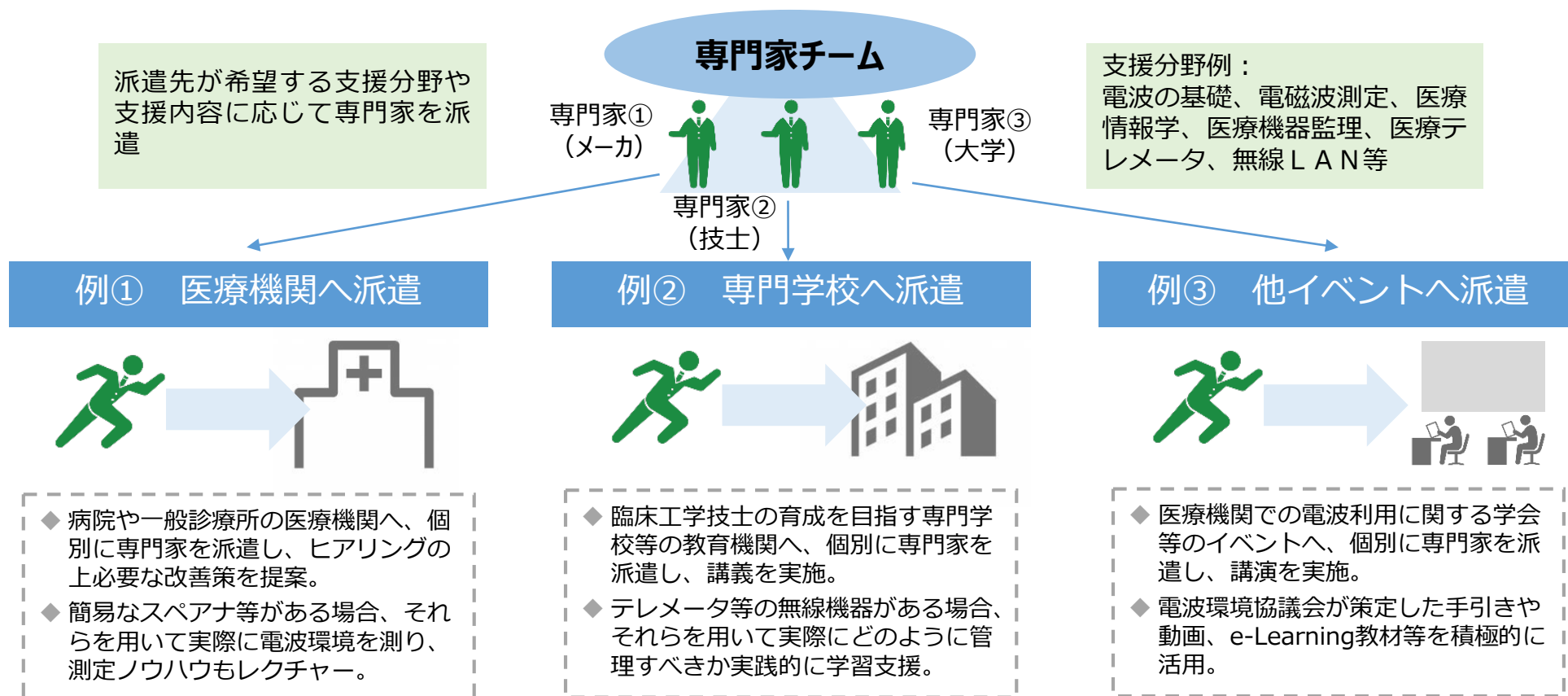
メール kyusyu-kankyo@ml.soumu.go.jp、

TEL 096-312-8255

医療機関における電波の安全な利用のため、総務省が支援します

- ◆ 様々な地域ニーズに応じるため、従来の説明会スタイルだけでなく、「ハンズオン支援」（専門家派遣等を通じた人的支援）を実施します。
- ◆ 電波利用に関し、課題をお持ちの医療機関や臨床工学技士等を要請する教育機関、学会の会合などに、電波環境の測定やアドバイス、講演等を行う専門家を無償で派遣します。
- ◆ 具体的に支援可能な内容等、総務省九州総合通信局にお気軽にご相談ください。

《連絡先》総務省九州総合通信局 電波監理部電波利用環境課 電話(096)312-8255



総通局等での説明会等に係る専門家チーム一覧

No	氏名（団体名）	ふりがな	所属	役職	支援内容①	支援内容②	スベアナ持参	支援分野①	支援分野②	支援分野③
1	新 秀直	あたらし ひでなお	東京大学医学部附属病院 企画情報運営部	講師	説明会での講演	ハンズオン （レクチャーのみ）	不可	医療機器管理	手引き・建築ガイドライン	
2	加納 隆	かのう たかし	滋慶医療科学大学大学院	客員教授	説明会での講演	ハンズオン （レクチャーのみ）	不可	医療機器管理	手引き・建築ガイドライン	
3	川邊 学	かわべ まなぶ	埼玉医科大学 保健医療学部 臨床工学科	講師	説明会での講演	ハンズオン （レクチャーのみ）	不可	医療機器管理	手引き・建築ガイドライン	
4	花田 英輔	はなだ えいすけ	佐賀大学 理工学部 情報部門	教授	説明会での講演	ハンズオン （レクチャーのみ）	不可	医療情報学	病院設備学	手引き・建築ガイドライン
5	藤井 清孝	ふじい きよたか	北里大学 医療衛生学部	講師	説明会での講演	ハンズオン （全般）	応相談	医療機器管理	医用テレメータ	電波の基礎
6	一般財団法人 テレコムエンジニアリングセンター	いっばんざいだんほうじん てれこむえんじにありんぐ せんたー			ハンズオン （実測のみ）		可	電磁波測定（実測）	EMC（電磁両立性）	電波の基礎
7	株式会社エヌアイエスプラス	かぶしきかいしゃえぬあい えすぶらす			ハンズオン （実測のみ）		不可	電磁波測定（実測）	医療情報学	無線LAN
8	赤嶺 史郎	あかみね しろう	医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 臨床工学部	技士長	説明会での講演	ハンズオン （レクチャーのみ）	不可	医療機器管理	病院設備学	医用テレメータ
9	NTTブロードバンドプラットフォーム株式会社	えぬ・てい・てい・ぶろーど ばんどぶらっとふぉーむ かぶしきかいしゃ			説明会での講演	ハンズオン （全般）	可	無線LAN	電波の基礎	
10	山下 芳範	やました よしのり	福井大学 医学部附属病院 医療情報部	准教授	説明会での講演	ハンズオン （全般）	可	医療情報学	無線LAN	電磁波測定（実測）
11	高道 昭一	たかどう しょういち	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	臨床工学技士	説明会での講演		不可	医療機器管理	医用テレメータ	EMCC手引き・教材
12	高橋 秀暢	たかはし ひでのぶ	広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科	講師	説明会での講演		不可	医療機器管理	手引き	
13	戸畑 裕志	とばた ひろし	九州保健福祉大学 生命医科学部 生命医科学科	特任教授	説明会での講演	ハンズオン （全般）	不可	医療機器管理	医用テレメータ	EMC（電磁両立性）
14	公益社団法人 北海道臨床工学技士会	こうえきしゃだんほうじん ほっかいどうりんしょうこう がくぎしかい			説明会での講演	ハンズオン （レクチャーのみ）	不可	病院設備学	医用テレメータ	医療機器管理
15	石上 忍	いしがみ しのぶ	東北学院大学 工学部情報基盤工学科	教授	ハンズオン （レクチャーのみ）		不可	通信工学	EMC（電磁両立性）	手引き
16	D Xアンテナ株式会社	でいえつくすあんてなかぶ しきかいしゃ			ハンズオン （実測のみ）			電磁波測定（実測）	無線LAN	医用テレメータ
17	村木 能也	むらき よしや	星槎大学	客員教授	説明会での講演	ハンズオン （レクチャーのみ）	不可	医用テレメータ	建築ガイドライン	
18	大成建設株式会社	たいせいけんせつかぶしき かいしゃ			説明会での講演	ハンズオン （全般）	応相談	建築・設計	建築ガイドライン	電磁波測定（実測）

※「支援内容」及び「支援分野」の詳細は、別紙のとおり

1 支援内容について

項目	支援内容
説明会での講演	総通局等が主催する説明会において、講演する講師として対応可能
ハンズオン（全般）	ハンズオン支援として、学会等の外部イベントの講師や実機を用いた測定など全般的に対応可能
ハンズオン（レクチャーのみ）	ハンズオン支援として、学会等の外部イベントの講師や専門学校での講義など、主にレクチャーのみ対応可能（実機を用いた測定は除く）
ハンズオン（実測のみ）	ハンズオン支援として、医療機関等での電波環境を実際に測定し、改善策を提案するといったことのみ対応可能（学会等での講演は除く）

2 支援分野について

項目	支援分野
医療機器管理	医療現場での医療機器全般の管理に関すること。
医療情報学	医療機関におけるICTシステムの構築など、医療現場での情報通信技術に関すること。
病院設備学	医療施設に設置する設備全般に関すること。
通信工学	情報通信に関する機器・運用方式の研究など、医療現場における情報通信全般に関すること。
医用テレメータ	医療現場で用いられる医用テレメータに関すること。
無線LAN	医療現場で用いられる無線LANに関すること。
携帯電話	医療現場で用いられる携帯電話に関すること。
建築・設計	医療施設の建築・設計に関すること。
EMC（電磁両立性）	医療現場に有用な電気・電子機器のEMC（電磁両立性）分野全般に関すること。
電磁波測定（実測）	無線設備からの放射波や高周波利用設備からの漏えい電波などの電磁波の実測等、測定ノウハウ全般に関すること。
EMCC手引き・教材	電波環境協議会（EMCC）が発行している、手引きやe-learning教材などの内容の説明。
電波の基礎	電波の基本的知識やルールなど電波の基礎に関すること。
建築ガイドライン	電波環境協議会（EMCC）が発行している建築ガイドラインの内容の説明。

ハンズオン支援に対する開催申込書

申込者

団体・法人名等	
連絡担当者 氏 名	
電話番号	
メールアドレス	

支援要望内容

希望する支援の類型 (該当する類型を○で囲んでください)	例①	例②	例③
希望する支援内容 (*)			
支援時間	時間 分		
開催場所			
開催時期			
参加予定人数			

(*)「総通局等での説明会等に係る専門家チーム一覧」の別紙を参考にいただき、希望する支援内容を具体的に記載してください。